「処遇改善加算Ⅰ・Ⅱ」「入職促進に向けた取組」「資質の向上やキャリアアップに向けた支援」「両立支援・多様な働き方の推進」「腰痛を含む心身の健康管理」「やりがい・働きがいの醸成」は、区分ごとに2以上の取り組み実施すること。「生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組」は3以上の取り組み（うち⑰⑱は必須）
「処遇改善加算Ⅲ・Ⅳ」「入職促進に向けた取組」「資質の向上やキャリアアップに向けた支援」「両立支援・多様な働き方の推進」「腰痛を含む心身の健康管理」「やりがい・働きがいの醸成」は、区分ごとに1以上の取り組み実施すること。「生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組」は2以上の取り組み

区分	番号	具体的内容	訪問介護センターはなたば	介護予防介護センターはなたば	訪問介護はなたば	介護予防訪問介護はなたば	訪問介護さんとぴあ	介護予防訪問介護さんとぴあ	訪問介護かにえ	介護予防訪問介護かにえ	通所介護デイサービスはなたば	予防通所介護デイサービスはなたば	地域密着型通所介護デイサービスみなみ	予防通所介護デイサービスみなみ	地域密着型通所介護デイサービスあさみや	予防通所介護デイサービスあさみや	デイサービスかにえ	介護予防デイサービスかにえ	特定施設入居者生活介護サントピア朝宮	短期入所生活介護サントピア岩倉	障害訪問介護はなたば	障害介護センターはなたば
入職促進に向けた取組	①	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	②	事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築	○	○			○	○	○	○							○	○				
	③	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築（採用の実績でも可）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	④	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	⑤	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	⑥	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	○	○					○	○							○	○	○	○		○
	⑦	エルダー・メンター（仕事やメンタル面のサポート等をする担当者）制度等導入	○	○			○	○	○	○							○	○				○
	⑧	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
両立支援・多様な働き方の推進	⑨	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	○	○			○	○	○	○							○	○		○		○
	⑩	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	⑪	有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのために具体的目標を定め、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等から積極的な声かけを行っている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	⑫	有給休暇の取得促進のため、情報共有や複数担当制等により業務の属人化を解消し、業務配分の偏りを解消	○	○					○	○							○	○				○
腰痛を含む心身の健康管理	⑬	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○			○	○		○	○	○
	⑭	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	○	○			○		○	○							○	○	○	○		○
	⑮	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、職員に対する腰痛対策研修、管理者に対する雇用管理改善研修等の実施	○	○	○	○			○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○
	⑯	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	○	○	○	○	○		○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○
生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組	⑰	厚生労働省の「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築（委員会・プロジェクトチームの立ち上げ、外部研修会の活用等）を行っている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
	⑱	現場の課題の見える化（課題抽出、構造化、業務時間調査の実施等）を行っている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
	⑲	５S活動（整理・整頓・清掃・清潔・躾）等の実践による職場環境の整備	○	○			○	○	○	○	○	○					○			○		○
	⑳	業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	㉑	介護ソフト（記録・情報共有・請求業務転記が不要なもの）や情報端末（タブレット、スマートフォン等）の導入					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	㉒	介護ロボット（見守り支援、移乗支援、移動支援、排泄支援、入浴支援、介護業務支援等）やインカム等、ビジネスチャットツール等のICT機器導入	○	○			○	○	○	○							○	○				○
	㉓	業務内容の明確化と役割分担の見直しにより、介護職員がケアに集中できる環境を整備（介護助手や外注などの活用を含む）		○					○	○							○	○		○		○
	㉔	各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定、物品の共同購入等、協働化を通じた職場環境の改善に向けた取組							○	○							○	○				
やりがい・働きがいの醸成	㉕	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化と、個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境・ケア内容の改善	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	㉖	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	○	○					○	○							○	○				○
	㉗	利用者本位のケア方針など、介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○
	㉘	ケアの好事例や利用者・家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○